

ゴード                      ダーグ  
 今日はい！                      GOD                      DAG

# 日本の七草

工学部研究員    ◆    ミカエル・リンドグレン

## 日本のイメージ

私は五年前に初めて日本にきました。一年間、北大工学部の合成高分子化学研究室にいました。この間に、多くの友だちから少しだけ日本の生活と日本語を習いました。冬にニセコでスキーをしたり温泉に入ったりました。夏に北海道の山々に旅行しました。その最初の日本体験はとてもおもしろいものでした。

一九九〇年の一年間、埼玉県理学部化学研究所のフロンティア研究システムの分子素子チーム研究員でした。東京の近くに住むことで、新しい日本の生活を送ることができました。

現在は家族と一緒に（子どもは二人です）西条に住んでいます。広島大学の工学部応用化学講座の研究室にいます。

## 研究室について

工業物理化学は最近設立されました。現在この研究室における「ラジカルの構造と運動と反応」、「電気化学」、「触媒化学」の三つの研究分野で研究が実施されています。私の研究はラジカルの運動と構造です。広い分野の研究者や学生と一緒に研究することで、興味深い結果が得られると思う。

## 日本の七草

スウェーデンや日本の友だちは、たびたび私に、なぜ日本に来るの、とたずねる。

その質問の答えはむずかしいけれども、七つ、原因を見つけてあげられます。日本の天気⇨気持ちがいい、たまたみ生活⇨便利、和風料理⇨新



鮮、花見⇨たのしい、人々⇨親切、工業物理化学内容⇨おもしろい、カラオケ⇨うきうき。それは私の日本生活の辞書です。



◀おばあさんと二人の子供  
 (イルバとルカス)



▶たたみ生活

## プロフィール

(Mikael Lindgren)  
 私はスウェーデン人です。一九六〇年北スウェーデンのシェツレフテオ (SKELEFTEÅ) という町で生まれました。南の港町で成人し、一九八四年リンジヨーピン (LINKÖPING) 大学の応用物理 [Master of Science] を卒業しました。

一九八八年物理化学の博士になり、一九九三年から助教授となりました。

そして一九九三年十一月広島大学にきました。